

ふりがな 氏 名	あらい のぶゆき 新井 信之	職 名	教授
取得学位	修士(看護学)	学会での受賞歴	
主な担当科目	コミュニケーション論、基礎ゼミナール、病態と治療(疾病論)IV産婦・小児・精神、精神看護学概論 精神看護援助論Ⅰ、精神看護援助論Ⅱ、精神看護学実習、		
所属学会	日本精神科看護技術協会 日本家族看護学会 精神保健看護学会 日本看護協会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
コミュニケーション論(名古屋女子大学) 病態と治療(疾病論)IV(名古屋女子大学) 基礎ゼミナール(名古屋女子大学) 精神看護学概論(名古屋女子大学) 精神看護援助論Ⅰ(名古屋女子大学) 精神看護援助論Ⅱ(名古屋女子大学) 精神看護学実習(名古屋女子大学) 地域生涯保健活動論(順天堂大学) 公衆衛生看護活動論(山形大学)	平成2年	看護師の実践に役立つコミュニケーションの基礎を講義した。 精神科を担当し、代表的な精神疾患について講義した。 映画を題材にしてテーマ設定し、討議の発表会を行う。 心の問題やその予防について基礎的内容を講義した。 代表的な疾患の理解とその看護について講義した。 自己理解と共に精神疾患患者への看護過程の展開を学ぶ。 精神科病院における精神看護学実習指導に従事した。 地域生涯保健活動論の地域精神のコマを担当する。 公衆衛生看護における精神保健活動について講義する。
コミュニケーション論(名古屋女子大学) 病態と治療(疾病論)IV(名古屋女子大学) 基礎ゼミナール(名古屋女子大学) 精神看護学概論(名古屋女子大学) 精神看護援助論Ⅰ(名古屋女子大学) 精神看護援助論Ⅱ(名古屋女子大学) 精神看護学実習(名古屋女子大学) 地域生涯保健活動論(順天堂大学) 公衆衛生看護活動論(山形大学)	平成3年	看護師の実践に役立つコミュニケーションの基礎を講義した。 精神科を担当し、代表的な精神疾患について講義した。 映画を題材にしてテーマ設定し、討議の発表会を行う。 心の問題やその予防について基礎的内容を講義した。 代表的な疾患の理解とその看護について講義した。 自己理解と共に精神疾患患者への看護過程の展開を学ぶ。 精神科病院における精神看護学実習指導に従事した。 地域生涯保健活動論の地域精神のコマを担当する。 公衆衛生看護における精神保健活動について講義する。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学術論文	・看護学生の高齢者との異世代間 交流によるコミュニケーションスキ ルの変化-1年生前期における 交流前後の比較から-	共	令和2年 11月	愛知県看護教育研究学 会誌・第24号/愛知県看 護教育研究学会	第一学年前期の看護学生の高 齢者との異世代交流によるコミュ ニケーションスキルの変化を明 らかにした。その結果、基本的 コミュニケーションスキル測定尺度 (iksy)の平均点は3.89±0.45点 から4.06±0.46点に有意に上昇 した。異世代交流を通して「傾聴 的対応」についての学びの深ま りが示唆された。pp.19-26 著者: 福田峰子、此島由紀、長 谷川洋子、 <u>新井信之</u> 、竹田千佐 子、山田裕子

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学術論文	・精神科看護師の職業経験の質が精神科における療養環境に対する考えに与える影響(第1報)-職業経験評価尺度と療養環境評価の分析-	共	名古屋女子大学紀要第68号	名古屋女子大学紀要第68号	東海地方の精神科病院の看護師720名から郵送法による自記式質問紙調査の回答を得て、職業経験の質の高い看護師は療養環境評価が高い傾向がある。鈴木雪乃、林和江、小山沙都実、新井信之、小林純子 p.51-63
著書	小項目総まとめ 精神看護学	単	平成31年1月	ピラールプレス	平成30年度看護師国家試験出題基準に準拠した精神看護学領域のテキスト
	出題傾向がみえる精神看護学	単	令和元年7月	ピラールプレス	第108回看護師国家試験の解説を添えた精神看護学領域のテキスト
	出題傾向がみえる精神看護学	単	令和2年	ピラールプレス	第109回看護師国家試験の解説を添えた精神看護学領域のテキスト
	看護師国家試験全国統一模擬試験 なすもし 解説集	共	令和2年	インターメディカル	第111回(2022年)国家試験対策用の全国統一模擬試験の解説集の精神看護領域の解説
	看護師国家試験全国統一模擬試験 なすもし 解説集	共	令和3年	インターメディカル	第112回(2023年)国家試験対策用の全国統一模擬試験の解説集の精神看護領域の解説
学会発表	・長期入院統合失調症患者の退院意欲を高めた体験	共	平成30年5月	第28回 日本精神保健看護学会	長期入院患者の隊員意欲がどのような経験で高まったのかを捉える目的に官需や7名への質的記述的研究を行った。「認識の回復」「現実の受け止め」「地域生活への自己効力感」という3カテゴリーが抽出された。 高倉永久、田中諭、新井信之

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	・精神看護学実習における学生の コミュニケーションの学び—教育 内容の改善に向けた示唆—	単	令和3年10 月22日	令和3年度日本精神科 看護協会愛知県支部看 護研究発表会	精神看護学実習を履修した学生 89名に実習記録を対象に精神 疾患患者とのコミュニケーション の学びと状況を質的記述的に分 析し、精神看護専門教育との 基礎教育におけるコミュニケー ション教育の連携について示唆 を得た。 <u>新井信之</u>
その 他 (報告書)	・毎日新聞記事	単	平成30年 3月	毎日新聞朝刊 キャンパ ス通信	「元気回復行動プラン」の看護学 生による作成と学生による入院 患者と共作の意義について論じ ている。